

たくさんの寄付・寄贈

ありがとうございます

4/14

御前山地域にあるつづく農園から、御前山放課後児童クラブにいちごが寄付されました。つづく農園の都竹大輔さんは「この状況の中で、いちごで子供たちに少しでも元気になってもらえたら…」と、今回、寄付を思い立ったそうです。

粒が大きく真っ赤ないちごに子供たちはとても喜んでいました。いちごを食べた子供たちは、「あまい!」「おいしい!」とうれしそうでした。

子供たちから、感謝の気持ちを込めたメッセージが都竹さんへ送られました。他にも、市内の保育所等へ提供する予定です。



▲ありがとうございました

4/15

市内の主婦を中心として活動する女性防火クラブから、感染症予防に役立ててほしいと手作りマスク65枚が市に寄贈されました。

マスクは布製で、手ぬぐいやハンカチ、中には花やネコのイラストが入ったかわいいデザインのものもありました。

寄贈されたマスクは、市内の放課後児童クラブの支援員に配られ、支援の場で活用されています。支援員からは「マスクが不足している中で、マスクの提供はとてもありがたい」と感謝の言葉が聞こえてきました。女性防火クラブのみなさん、ありがとうございました。



▲右から三次 雅子会長(山方) 川野邊 睦子会長(緒川)

▲活用しています

4/30

市消防団女性分団より新型コロナウイルス感染防止に役立ててほしいと手作りマスク220枚が寄贈されました。

手拭いやタオルで作られたマスクは、色とりどりで、1枚1枚梱包され、丁寧に箱詰めされていました。

温かみのある手作りマスクは、大切に活用していきます。女性分団のみなさん、ありがとうございました。



▲左から安藤 洋子班長、山崎 正子副分団長 國安 恵子分団長、國安恵美子さん

5/1

宮の郷工業団地に関東工場を持つ大豊化学工業株式会社(本社 岐阜県美濃市)代表取締役 清水 守氏より、工場を開設した時からお世話になっている常陸大宮市の方々のために活用してほしいとサージカルマスク1万枚とアルコール消毒液17リットルが寄贈されました。

新型コロナウイルス感染予防のため、有効に活用していきます。

善意のご支援ありがとうございました。



▲山下 起典専務取締役(写真右)

4/21

市消防団長 岡山勝彦氏より新型コロナウイルス感染症の猛威で生活を脅かされている中、医療従事者や救急隊員、消防団員など市行政に携わっている方々の役に立ててほしいと、団長就任10年目の節目にサージカルマスク2,000枚が寄贈されました。

善意のご支援ありがとうございました。



▲岡山 勝彦消防団長(写真右)

4/30

日鉦第一砕石株式会社 代表取締役 会長 小河原欣也氏より「地元のためにお役に立ちたい」とサージカルマスクが2万枚が寄贈されました。

寄贈されたマスクは、健康弱者を救うことを優先的に、有効に活用していきます。

善意のご支援ありがとうございました。



▲左から小河原 利一郎氏、小河原 欣也氏 坏 大輔氏、金子 文則氏

5/1

株式会社 砂川屋 代表取締役 砂川 豊朗氏より各学校の新型コロナウイルス感染予防のため、役立ててほしいと布製マスク1,760枚が寄贈されました。

大きさもさまざまに作られている布製マスクは市内小中学校の生徒児童へ配付し、大切に活用していきます。

昨年度の東日本台風19号で工場が浸水被害に遭い大変な状況の中、ご支援ありがとうございました。

砂川 豊朗 代表取締役(写真右)



本年度の新規採用職員を紹介します



総務課の福島実玖です。主に職員の福利厚生関係の事務などを担当しています。社会人になったばかりで不安も多いですが、迅速かつ丁寧に業務に取り組めるよう日々成長していきたいです。また、初心を忘れず、市の発展に貢献できるような職員になりたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。



緒川支所の猿田祐夏です。主に税や住民票・戸籍関係の証明書の交付などの窓口業務を担当しています。分からないことだらけの毎日は不安ですが、たくさんのことを学び自信にしたいです。市民の皆さんの言葉に耳を傾け丁寧に対応したいと思います。